



ばんらん会 NEWS

第2号

発行日：2011年9月1日

「ばんらん会」とは？

医療・福祉を中心とした企業の集まりで、ソリューションや様々な商品を総合的にご提案する事を目的とした企業集合体です。病院様に対して様々な方面からご提案する事ができ、病院様が求めるものに対していち早くお応えすることができ、情報の共有化・業務の効率化を実現、システム選定のかかる手間の軽減が出来ます。病院様が抱える問題点の解決や、要求の実現を行う目的として、病院様が本来の業務に力を注げるよう支援していくのが「ばんらん会」です。

ばんらん会とは、^{ばんらい}万来を由来とした造語です

ばんらん会 会員紹介 (株式会社アイズ)

株式会社アイズは医療、介護業界をはじめ製造業、販売業、建設業のIT化を総合的にバックアップ出来る提案型企業です。当社のコアビジネスはシステム開発分野とITインフラ分野であり、システム開発分野では病院向け原価計算ソフト『こづち』を開発。経営分析ツールとしてソフトウェアの販売をはじめ病院ごとに最適な原価計算手法のモデリングをします。また、後方支援として弊社で経営分析作業を請け負う事も可能です。ITインフラ分野では、PC 端末、サーバ、ネットワーク機器その他周辺機器のハードウェアに関し、調達・設定・配送・設置・廃棄、ヘルプデスク IT 機器の導入に関するすべての工程を当社によりワンストップでサポートできる体制を整え、数千台から数台まで案件の大小問わず受けております。この2つのコアビジネスを柱にお客様のあらゆる状況に対応できる体制を目指しております。医療・福祉業界にIT分野で貢献することを目的とした企業を30数社集めて、システムを多くご提案出来るように「ばんらん会」という会を設立しました。総合的にご提案する事を目的とした企業集合体です。お客様の要望へ迅速な対応と取引先選定にかかる手間を軽減致します。

今月の一押しNEWS

今後1年以内に、多くの病院で医療機器等への投資を開始か？

厚労省は、平成21年度の病院経営管理指標を発表した。それによると、(1)医療法人立病院では黒字病院の比率が80.8% (2)開設者に限らず、療養型・精神科病院が一般病院・ケアミックス病院の黒字比率を上回っている(3)医療法人立病院では医業利益率はプラスだが、自治体立病院では大きくマイナス (4)病床規模別に見ると、400床以上の病院の医業利益率が他の病院規模に比べて高い(5)全体で見ると地域医療支援病院の承認があるほうが医業利益率は高いが、医療法人では逆に承認のない病院のほうが高い(6)医療法人立のDPC病院では7対1のほうが10対1よりも医業利益率が高いが、自治体病院等では10対1のほうが高い(7)4分の3の病院が「今後の設備投資計画あり」とし、うち4割が投資開始時期を1年未満と考えている(8)投資内容としては医療機器が58.44%で最も高いことが分かっている。黒字病院の比率の年次推移を見ると、例えば平成20年度の医療法人立黒字病院は76.7%であるように、全般的に増加傾向にある。

情報提供：株式会社 FMCA

これまでのばんらん会 活動内容

原価計算セミナー・看護システムセミナー・診療費報酬改定セミナー・介護ソリューションセミナー・看護ITセミナーなどセミナー中心に情報のご紹介をしてきました。2010年には産業交流展に、ばんらん会として出展

お知らせ

次回医療セミナー 予告

テーマ「震災から学ぶITリスクマネジメント」セミナーを企画中。

場所：応研株式会社 新宿住友三角ビル40F

編集後記「夏のひと工夫」

最近、寝苦しい日々が続きますね。クーラーを使わず、水枕や保冷剤をタオルに巻いて首や脇を冷やし寝ています。ちょっとした工夫で節電と睡眠を両立しています。皆さんはこの夏どう工夫し、お過ごしですか？

「ばんらん会」NEWS/問い合わせ先

事務局：株式会社アイズ

〒104-0028 東京都中央区八重洲 2-1-4

TEL03-5255-3603 担当：内野、副島

<http://www.banrankai.ico.bz/base.html>

「ばんらん会」 会員企業